

コバヤシ ヨウジ

小林 洋司

短期大学部・講師
博士(学術)／神戸大学

主な研究業績

■共著「エンパワーメント実践の再考」『障害者ソーシャルワークへのアプローチ:その構築と実践におけるジレンマ』明石書店 2011年

■単著「ハンセン病訴訟運動のオルタナティブストーリー」『障害学研究』4 2008年

■共著「福祉教育・ボランティア学習推進プラットフォームの学習論的意義と特徴」『日本福祉教育・ボランティア学習学会年報』2010年
等

研究テーマ

社会問題の解決に資する 「教育・学習」の探究

概要

現代社会は、持続不可能な社会といわれている。そうした懸念は、地球温暖化や大気汚染といった自然科学的な環境問題もさることながら、格差や貧困、障害者や民族、病者、高齢者をめぐる社会的な「環境問題」をその背景にもっている。教育・学習活動には、このような社会問題群を解決するひとつの方法として常に期待が寄せられている。しかし、このようなテーマを扱うこれまでの教育・学習活動を整理し、現在、そしてこれからの教育・学習の内容や方法、そして評価の枠組みを考究することについてどれほどの実践と検討がなされているであろうか。

本研究は、病気や障害をめぐる課題を中心にしながら、社会問題の解決に資する教育・学習のあり方を実践的に探究しようとするものである。

私は様々な世代、立場の人々が実際につどい、行動を起こしていくきっかけになるような教育・学習の模索、さらには実際に行動している人々の認識が実際にどのように変わっているのかを跡づけるような教育・学習研究に取り組んできた。今後もこうした研究を継続、発展させていくつもりである。

応用分野

保育士養成課程における専門性教育の再検討

座学と体験的学習を有機的に融合させた学習モデルの探究

多様な人が集い、学び、行動する学習プラットフォームの形成

共同研究へのニーズ

就学前児童から高齢者を学習者として視野に入れた「いのちの学習」

地域課題を解決する生涯学習

生きづらさを抱える人自身の学びとそれを支える人々の学びの相互作用研究



兵庫大学

HYOGO University